



生業卒回八第圖童兒川深

第5巻(『東京築地本願寺社会部事業要覧』昭和六年九月版)より

編集復刻版

戦前期 仏教社会事業 資料集成

全13巻

戦前期において仏教が社会事業に果たした役割は大きく、僧侶ら仏教者有志設立の施設、各宗派主導の事業、寺院に附設された施設などは膨大な数に上る。しかし、関係資料の入手が困難なこともあって、これら仏教社会事業の全貌を明らかにする研究は、これまで余り進展してこなかった。

本資料集成は、各宗派が発行した刊行物のなかから主要なものを選んで整理・編集し、戦前期の仏教社会事業の軌跡を追ったものである。

仏教史・仏教福祉のみならず、広く近代史・社会福祉を研究するにあたって、必携の基礎資料となろう。

体 裁 A5判・上製・総約7、500頁
配 本 全3回(第1回配本2011年9月)
定 価 本体揃価格334、000円+税
編・解題 中西直樹・高石史人・菊池正治
推 薦 長谷川匡俊・室田保夫

不二出版

戦前期社会事業の一翼を担った 「教団社会事業」

長谷川匡俊 (淑徳大学学長・長谷川仏教文化研究所所長)

明治末から大正・昭和戦前期にかけての仏教教団における社会事業の盛況は、政教分離、信教の自由の今日からは想像できないほどかもしれません。もとより各教団による斯業への取り組みには温度差があり、事業の実勢に差異のあるのも事実ですが、いずれの場合も社会事業所管の行政機構や事業の統制・保護・連絡組織を整備し、さらに教団内の社会事業調査を実施するなど、組織的な対応が行われています。そしてその多彩な事業は戦前期日本社会事業の一翼を担っていたといっても過言ではないでしょう。

しかし、そのわりには従来、一部の研究者を除いてこの方面への関心や論及はいま一つでした。史資料収集上の困難によるところが大きかったからです。このたび、その全貌に迫るための資料群すなわち各教団関係機関の発行にかかる社会事業の要覧・便覧・報告書などを収集整理され、「戦前期仏教社会事業資料集成」全13巻(復刻版・解題付)が刊行の運びとなりましたこと、社会福祉の歴史や仏教社会福祉に関心のある研究者への便宜はもとより、近代仏教、宗教と社会との関わり、教団史、地域史などの研究に寄与するところ大であって、この方面では必備の文献に加えられます。

戦前期の教団による社会事業には、当該時期における政教関係にも規定され、行政主導の性格や、国家目的の遂行に利用されるに至ったという側面を否定できませんが、他方、教団・寺院・僧侶らの主体的な側面を、檀信徒・地域民衆との関わりの中などでどのように見出せるかも今後の課題となるでしょう。また、各宗派の宗義・信仰と社会事業の関係をはじめ、布教・教化と社会事業、寺院経営と社会事業など、古くして新しい問いへの答えを求めて本資料に挑んでみたいとも思います。

宗教(寺院)の社会貢献が取り沙汰され、地域コミュニティのなかで寺院の果たすべき役割が問われている今、改めて歴史に学ぶべきではないでしょうか。

先人たちの智恵の宝にふれる、 時宜を得た素晴らしい企画

室田保夫 (関西学院大学人間福祉学部教授)

六世紀に日本に伝播された仏教は、爾来、「慈悲」の精神のもと、聖徳太子、行基菩薩の社会活動、中世には叡尊や忍性らが民衆のために貴重な福祉実践の足跡を残した。こうした長い伝統を持つ仏教は、その時々々の民衆の要求に応じて存在してきた。近代に入っても福田会の活動、赤松連城(大日本仏教慈善会財団)や小林参三郎(済世病院)、そしてドイツに留学経験のある渡辺海旭らの先駆者を生み、慈善や社会事業にかかわってきた歴史がある。しかし近代日本において、キリスト教社会福祉の歴史に比し、十分にその活動の実態が検証されてこなかった。

今、仏教は「葬式仏教」と揶揄された状況から抜けだし、その本来の意味を取り戻そうとしている。仏教の原点は「生老病死」「利他主義」等々にあるように、我々の生活にきわめて密着する所にある。「地域の再生」や「新しい公共」といったこともしばしば言われているが、それには仲間と智恵を出し合い自律した創造力が必須である。そして地域や人々の精神、歴史、伝統に根ざしたものでない限り、絵に描いた餅になる危険性もある。多くの先人達の智恵が凝縮された福祉実践をいま一度、振り返ってみるのが大切である。

これまでキリスト教社会福祉史関係の資料集は復刻刊行されてきたが、この近代仏教の福祉にかかわるものはあまり多くない。その点で、この資料集は社会福祉の各分野はもちろん、それと密接な関係を有する人権問題、海外移民やアジアの課題までを視野に入れ、現在的な課題に向き合おうとしている。かかる意味からまさに時宜を得た素晴らしい企画であり、我々が先人たちの残した智恵の宝にふれる絶好の機会である。

この膨大な資料集の刊行は、残された多くの遺産から、仏教福祉の本質を理解し、閉塞した状況を打破してこうとする研究者や実践者をおおいに裨益するところとなるに違いない。社会福祉史のみならず、仏教史、地域史、さらに広く近代史に関心のある方にもこの資料集をお薦めしたい。

本文見本

日本佛教社会事業に就て

佛教徒が所謂佛道としての生活行動は、悉く「願」と「行」との二點に歸着するのである。古來幾千萬の佛弟子、或は大願を立て、大行を起し、或は小願を以て小行にいそしむ、孰れも、佛陀世尊の哀々たる慈悲の下に彼等の人生を生き甲斐あるものたらしめ、彼等の社會を信仰によつて淨化し來たつたのである。所詮人生は恒沙の塵勞を積み、無始より無窮への逆旅であり、娑婆は是れ永遠の忍土、古今何人か當代の社會に全幅の満足を表し得た者があらう。止み難き人類の欲求、盡くし難き社會共業の所感は、茲に信仰に生くる者をして、忽然として因果の大法に目覺めしめ、社會の害惡に疾苦すること、我が病を痛むが如く、すべての業報の前に共同責務を果すの念願を以て、如來大悲の救済に倣はんとする一切の社會事業を展開するに至つた。佛教の傳燈既に二千五百年、流傳の諸國興亡常なしと雖、大いに人生及び社會の眞意義を見出したのである。殊に佛敎成績は雄大深遠であつて、彼の非常時日本に高調されつゝ、これを談ずることが出来ないのである。而してその佛教的要素の活動であつて、これを他の佛教國に於ける事實や基督教の

第2巻より



第7巻より

慈善團報

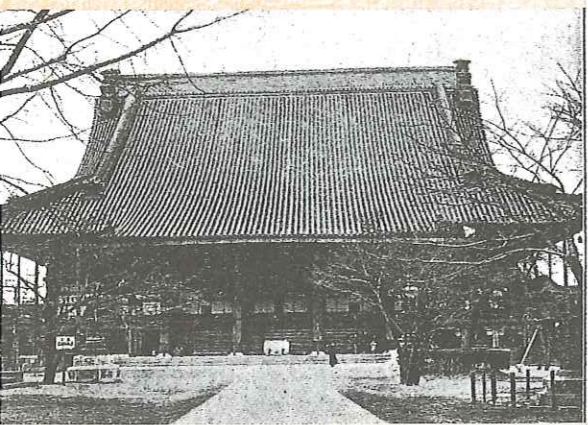
明治四十二年一月

論説

赤松連城述

慈善ノ事業ハ人道ノ自然ニ出テ佛道ノ本旨ニ基ク所ナレハ何レノ國何レノ世カ之ヲ必要トセザランヤ然レ共世態ノ變遷ニヨリ時ニ緩急ノ差ナキ能ハズ方今文運日ニ進ミ百事盛ヲ競フト雖窃ニ其裏面ヲ察スレバ生存ノ競争益ス甚シク遂ニ貧困ニシテ生ヲ保ツコト能ハザル者ヲ生ズ其子弟ニ至テハ普通教育モ亦コトニ及バズ相率ヒテ不善ヲ爲ス亦少シトセズ加フルニ人心浮薄ニ傾キ相互救恤ノ方法ヲ講ゼザレバ隣里郷黨モ其貧困者ヲ坐視スル者アリ是ニ於テカ貧富ノ間隔益ス甚シク富者ハ益々富ミ邸宅ニ金玉ヲ鑲ムト雖貧者益貧ニシテ身体ニ濫褻ヲ覆フ能ハザルニ至ル社會之ガ爲ニ安寧ヲ保ツ能ハザラントス人

第7巻より



『戦前期 仏教社会事業資料集成』各巻の収録予定内容一覧

*巻数下段の番号はISBNであり、すべての番号のあたりに978-4-8350-が付きまます。

配本	編別	巻数	編著者名『書名』(刊行年)
第1回配本	各宗派共同編	第1巻 7016-2	(1)『佛教徒社会事業大観』(佛教徒社会事業研究会編、大正9年) (2)『東亜佛教大会紀要』(峯玄光編、佛教聯合会、大正15年)〔抄録〕
		第2巻 7017-9	(1)『御大典記念日本宗教大会紀要』(土屋詮教編、日本宗教懇話会、昭和3年)〔抄録〕 (2)『日本佛教社会事業の概況』(第二回汎太平洋佛青大会準備会調査部社会班、昭和9年) (3)『紀元二千六百年記念全国社会事業大会報告書』(紀元二千六百年記念全国社会事業大会事務局、昭和16年)〔抄録〕
	浄土真宗本願寺派編	第3巻 7018-6	(1)『大日本佛教慈善会財団要覧』(明治35年頃) (2)『大日本佛教慈善会財団設立趣意演説』(赤松連城口演、明治32年) (3)『慈善財団設立の要旨』(清水精一郎編、興教書院、明治34年) (4)『慈善団報』(一柳善行編、大日本佛教慈善会財団、明治42年~大正3年)〔抄録〕 (5)『広陵慈善乃礎』(宮前無涯編、広島感化院、明治41年) (6)『大日本佛教慈善会財団概況』(大日本佛教慈善会財団、大正12年)
		第4巻 7019-3	(1)『本派本願寺社会事業便覧』(本派本願寺社会課、大正11年)〔抄録〕 (2)『築地本願寺社会事業要覧』大正一四年度版(松岡了眼編、大正15年) (3)『寺院と社会事業:社会課叢書第3輯』(藤音得忍編、本派本願寺教務部社会課、昭和2年) (4)『社会事業の基調』(藤音得忍著、本派本願寺社会部、昭和2年) (5)『寺院と「セツトルメント」』(藤音得忍編、社会部、昭和4年)
		第5巻 7020-9	(1)『真宗本願寺派大日本佛教慈善会財団三十周年概況』(岩坂逸三編、大日本佛教慈善会財団、昭和6年)〔抄録〕 (2)『本派本願寺社会事業便覧』第4輯(小林彰策編、本派本願寺社会部、昭和3年) (3)『東京築地本願寺社会事業要覧』昭和六年九月版(柘植慈想編、築地本願寺社会部、昭和6年) (4)『宗教と社会事業』(佐伯祐正著、顕真学苑出版部、昭和6年) (5)『教団と社会事業』(山崎精華著、本派本願寺教務局社会部、昭和8年)
		第6巻 7021-6	(1)『本願寺派社会事業協会免会式関係資料』(昭和10年)〔抄録〕 (2)『本願寺派社会事業便覧』(細川混城編、本願寺派社会事業協会、昭和11年)〔抄録〕 補遺①『本派本願寺事業一覽』(本派本願寺審議局、昭和15年)〔抄録〕 補遺②『本願寺派事業一覽』(宮地麻慧編、本願寺派宗務所情報課、昭和17年)〔抄録〕 (3)『猿江善隣館関係資料』(昭和9年度~13年度) (4)『光徳寺善隣館関係資料』(昭和14年度~15年度) (5)『福田文化の再建』(宇野本空編、本派本願寺審議局、昭和14年)
真宗大谷派編	第7巻 7023-0	(1)『地方改善方針』(大谷派本願寺社会課、大正13年) (2)『大谷派本願寺社会事業調査参考資料』(大谷派社会事業協会編、大正14年) (3)『関東大震災と東本願寺』(大谷派本願寺関東復興事務局編、昭和5年)〔抄録〕 (4)『大谷派社会事業要覧』(高濱哲雄編、大谷派社会事業協会、昭和10年) (5)『真宗寺院と社会』(武内了温著、大谷出版協会、昭和12年) (6)『寺院厚生事業の要訣:教化資料叢書6』(安藤専哲述、大谷出版協会、昭和18年)	
	第8巻 7024-7	(1)『寺院に於ける社会事業:社会事業叢書第1編』(大谷派本願寺社会課、昭和4年) (2)『行刑教化の話:社会事業叢書第2編』(武田慧宏執筆、大谷派本願寺社会課、昭和5年) (3)『寺院と農村:社会事業叢書第3編』(武内了温執筆、大谷派本願寺社会課、昭和5年) (4)『工場布教に関する常識:社会事業叢書第4編』(菅原忠慶執筆、大谷派本願寺社会課、昭和6年) (5)『農繁期保育事業のすゝめ:社会事業叢書第5編』(竹中慧照編、大谷派本願寺社会課、昭和6年) (6)『少年保護一般:社会事業叢書第6編』(高濱哲雄編、大谷派本願寺社会課、昭和7年) (7)『方面委員制度と宗教家:社会事業叢書第7編』(高濱哲雄編、大谷派本願寺社会課、昭和8年) (8)『思想対策と真宗:社会事業叢書第8編』(武内了温執筆、大谷派本願寺社会課、昭和8年) (9)『少年教護事業に就いて:社会事業叢書第9編』(高濱哲雄編、大谷派本願寺社会課、昭和10年) (10)『融和運動の総合的進展と真宗:社会事業叢書第10編』(武内了温著、大谷派本願寺社会課、昭和11年)	
	第9巻 7025-4	(1)『浄土宗社会事業要覧』(鈴木積善編、浄土宗務所社会課、大正12年) (2)『寺院中心の社会事業』(鈴木積善編、浄土宗務所社会課、大正12年) (3)『浄土宗労働共済会事業報告:江東社会館落成記念:附震災記録』(浄土宗労働共済会、大正15年) (4)『浄土宗教理と社会事業』(和田靈心著、『通俗浄土宗学講座』7号(大正15年8月)から17号(昭和2年6月)まで断続的に掲載)	
浄土宗編	第10巻 7026-1	(1)『浄土宗社会事業年報』第1輯(島野禎詳編、浄土宗務所社会課、昭和9年) (2)『農繁期託児所経営法:社・教叢書 第1輯』(秦隆真編、総本山知恩院社会課、昭和12年) (3)『浄土宗社会事業一覽』(横井淳道編、浄土宗務所社会課、昭和14年) (4)『寺院と社会事業:社・教叢書 第5輯』(河合孝雅編、総本山知恩院社会課、昭和15年)	
	第11巻 7028-5	(1)『曹洞宗社会事業要覧』(曹洞宗務所社会課、大正12年) (2)『財団法人大本山總持寺社会事業部要覧』(財団法人大本山總持寺社会事業部、昭和7年) (3)『曹洞宗社会・教化事業大会記録』(沼倉良仙編、財団法人大本山總持寺社会事業部、昭和12年) (4)『曹洞宗社会事業要覧』(曹洞宗務所社会課、昭和13年) (5)『財団法人大本山總持寺社会事業部要覧 第7輯』(岩館圓編、財団法人大本山總持寺社会事業部、昭和16年)	
第3回配本	諸宗派編(曹洞宗・日蓮宗・真言宗)	第12巻 7029-2	(1)『日蓮宗社会事業要覧』(日蓮宗宗務院社会課、大正15年) (2)『日蓮宗社会事業要覧』(中村鍊敬編、日蓮宗宗務院社会部、昭和15年) (3)『宗門社会事業指導書』(志津木貫誠編、日蓮宗宗務院社会部、昭和16年) (4)『豊山派社会事業要覧』(伊東教順編、豊山派社会事業協会、昭和7年)
		第13巻 7030-8	(1)『学校寺院を原動力とする社会改良』(田子一民著、白水社、大正9年) (2)『現代社会事業概観:豊山派社会事業協会パンフレット 第1輯』(小澤一著、豊山派社会事業協会、昭和3年) (3)『寺院中心の社会事業』(生江孝之述・田中海應編、智山派社会事業協会・豊山派社会事業協会、昭和4年)

※掲載資料は変更になることもあります。

浄土宗労働共済会発行(大正4年~大正10年刊)
労働共済 全6巻・別冊1

別冊II解説(長谷川匡俊・土井直子)・
総目次・索引
A5判・上製・総2、480頁
揃定価90,000円
'05年7月刊〔復刻版〕

本誌は、浄土宗労働共済会の機関誌である。渡辺海旭を主筆とし、大正四年一月から大正一〇年三月まで、全六七冊が発行された。高島米峰、矢吹慶輝、長谷川良信などの仏教者、安達憲忠、田中太郎などの東京市関係者、小河滋次郎、田子一民などの社会事業家が寄稿し、労働問題に関する情報を提供している。「協調の精神」を重視する仏教者らの社会事業活動の歴史的意義を検証し、現在の社会福祉、労働関係を考える上で研究者にとって重要な資料である。

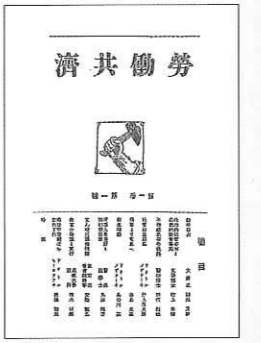
●推薦II池田敬正・吉田久一

大谷派慈善協会刊(明治44年~大正8年刊)
救済 全9巻・別冊1

別冊II解説(佐賀枝夏文)・総目次・索引
菊判・上製・総4、888頁
揃定価163,000円
'01年10月~'02年1月配本完結〔復刻版〕

本誌は、真宗大谷派の僧・大草慧実が設立した福祉団体II大谷派慈善協会の機関誌である。貧困者・失業者・無宿者の救済、刑期終了者の社会復帰事業、被差別部落の改善、禁酒運動、ハンセン病患者への対策、そして児童保護事業・知的障害児教育など豊富な資料が掲載されている。これまで近代社会福祉事業といえればキリスト教の活動が主に語られてきたが、仏教者の新たな事業活動の展開については十分に考察されていない。仏教社会福祉の原点として復刻する。

●推薦II長谷川匡俊・吉田久一



関連図書

中央社会事業協会発行(昭和2年~昭和14年刊)
社会事業彙報 全17巻・別冊1

別冊II解説(寺脇隆夫)・索引
A5判・上製・総8、792頁
揃定価340,000円
'10年10月刊~'12年6月配本〔復刻版〕

本誌は戦前期社会事業情報の宝庫である。「慈善」的概念から「社会事業」という理念が確立した一九三〇年代一民営・公営の社会事業施設が飛躍的に増加し、方面委員制度が全国的に普及した時期に刊行された本誌は、細かな行き届いた分類で、児童保護・青年団運動・社会衛生・廃娼運動・釈放者保護事業・労働者災害扶助から共同浴場・公益質屋まで、日本の社会事業の状況を幅広く、かつ詳細に報告したものである。

●推薦II右田紀久恵・永岡正己・古川孝順

近現代日本
ハンセン病問題資料集成 全8巻

A4判・B5判・上製・総2、968頁
揃定価190,000円
'02年6月~'12月配本完結〔編集復刻版〕

なぜ日本のハンセン病患者は隔離を強制されたのか——一八七〇年代以降、近現代におけるハンセン病をめぐる国家、医療者、宗教者、そして患者自身の言説をたどる資料集成の戦前編。弱い感染症であることが専門家の間で認知されていなくてもなお優生政策のもとで拡大強化されていった隔離政策。多くの患者の尊厳を傷つけ、家族や職場そして名前すら奪ったその真相を明らかにするための基礎文献。

●推薦II内田博文・川上 武・神美知宏・斎藤美奈子・徳田靖之・永岡正己



編集復刻版

戦前期 仏教社会事業 資料集成 全13巻

概要

◎編・解題者 * 解題は各巻の巻頭に付しました

中西直樹(龍谷大学准教授)

高石史人(筑紫女学園大学教授)

菊池正治(久留米大学教授)

◎体裁—A5判・上製・総約7,500頁

◎定価—本体揃価格**334,000円**＋税

◎推薦—長谷川匡俊(淑徳大学学長・長谷川仏教文化研究所所長)

室田保夫(関西学院大学人間福祉学部教授)

◎配本

第1回配本 本体揃定価**150,000円**＋税 2011年9月刊
ISBN978-4-8350-7015-5

各宗派共同編 第1～2巻(解題＝中西直樹)

浄土真宗本願寺派編 第3～6巻(解題＝高石史人)

第2回配本 本体揃定価**100,000円**＋税 2012年7月刊
ISBN978-4-8350-7022-3

真宗大谷派編 第7～8巻(解題＝菊池正治)

浄土宗編 第9～10巻(解題＝中西直樹)

第3回配本 本体揃定価**84,000円**＋税 2012年12月刊
ISBN978-4-8350-7027-8

諸宗派編 第11～12巻(解題＝中西直樹)

別編 第13巻(解題＝菊池正治)

収録資料一覧は7頁をご参照ください。

龍谷大学佛敎社会事業研究所

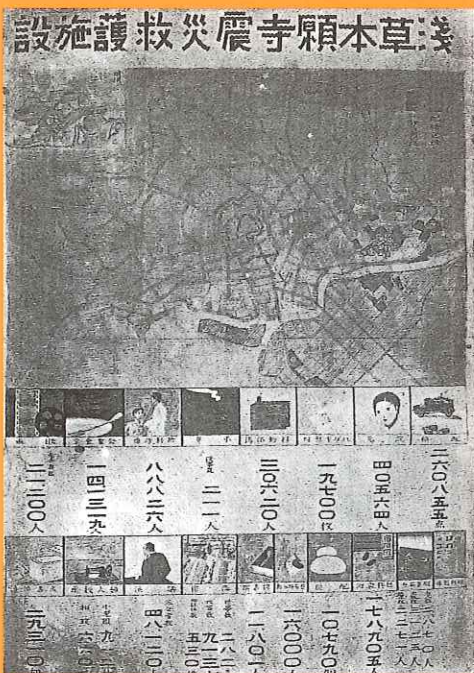
佛敎徒社会事業大観

第1巻より

佛敎徒社会事業大観目次

第壹篇 序 説

▲本書編纂の趣旨及概観	著者(一)
▲佛敎同志會の創立及経過	末馬 琢道(八)
▲佛敎と救済事業	安達 憲忠(三)
▲天台宗と社会事業	二宮 守人(四)
▲眞言宗より見たる社会事業	小林 正盛(五)
▲社会救済事業と佛敎	高田 儀光(六)
▲眞宗の教義より起る社会救済の思想	河野 純孝(七)
▲眞宗より見たる救済事業	武田 繁宏(八)
第貳篇 現状大観	
Ⅰ 統一助成研究事業	
Ⅱ *	



第8巻より

不二出版

〒113-0023
東京都文京区向丘1-2-12
電話03-3812-4433
ファクシミリ03-3812-4464
振替00160-2-94084

*表示価格はすべて税別